

時間割コード	G1D11240	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅡ(A)【EA】					担当教員	長谷部 めぐみ
英文授業名	Academic English PhaseⅡ(A)						
単位数	1	講義期間	後期(随時)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	再履修生
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当
備考						備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Reading及びAcademic Writingの演習を行う。 ・Academic Reading: 習得したアカデミックレベルの語彙・文法・構文を基に、学術的な英文を読解する。 ・Academic Writing: 文法・語法、コロケーションの演習、アカデミックレベルの語彙の確認、自然な英語表現を身につける演習を行いながら、1ないし複数のパラグラフから成る説得力のある英文を作成する。						
(5)授業のキーワード	Academic Reading Academic Writing Natural Expression						
(6)授業計画	① ガイダンス, Self-Introduction, パラグラフとは ② 確認テスト, Self-Introduction, 列挙 ③ 確認テスト, Self-Introduction, 例示 ④ 確認テスト, Requests, 原因・結果 ⑤ 確認テスト, Requests, 比較 ⑥ 確認テスト, Proposals, 対照 ⑦ 確認テスト, Proposals, 分類 ⑧ 確認テスト, Asking for Advice, 分析 ⑨ 確認テスト, Asking for Advice, 定義 ⑩ 確認テスト, Narrating Past Events, 過程 ⑪ 確認テスト, Narrating Past Events, 問題解決策 ⑫ 確認テスト, Cover Letters, 理由 ⑬ 確認テスト, Cover Letters, 時間的順序 ⑭ 確認テスト, Abstracts, 空間的配列 ⑮ 確認テスト, Abstracts, 要約, 授業アンケート ⑯ 期末試験						
(7)成績評価の方法	・授業課題 (20%) ・事前・事後課題 (20%) ・確認テスト (20%) ・期末試験 (40%) ----- ・授業課題：授業として実施する課題 ・事前課題：授業準備となるの課題、Dictation ・事後課題：授業内容の確認課題、語彙を増やすための課題 ・確認テスト：各授業の習熟度を測るテスト ・期末試験：授業内容と同レベルの実力問題 -----						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・eALPSの指示に従って提出してください。各課題の内容は以下の通りです。 ・事前課題は、【授業に向けての予習】です。 ・事後課題は、【授業内容を確認する課題】と、Writingに向けて【語彙を増やす課題】です。						
(10)履修上の注意	・この授業は、松本キャンパス以外の再履修生を対象とした「オンデマンド型」のクラスです。 ・初回授業開始日(9/28)までに、履修登録を完了させてください。 ・第1講の受講期間は、9/28-10/3です。履修登録が遅れた場合も欠席扱いとします。 ・課題は、基本的に毎週月曜9:00にeALPSに課題アップし、その週の土曜の23:00を締切です。6日間の受講期間全体を通して「出席停止」および「学修の補充の対象とする事由」に該当した場合のみ、学習の補充の対象とします。						

(10)履修上の注意	・授業の出席は、【課題への取り組み】で確認します。その回のすべての課題を終え、締切までに提出した場合のみ出席とみなします。 ・授業コンテンツに動画や音声がある場合は、視聴履歴を確認したうえで、【授業課題の完了】や【授業の出席/欠席】を判断します。 ・この授業の達成目標に到達するためには、課題への意欲的な取り組みが必要です。
(11)質問,相談への対応	メールにて質問や相談に対応する。 メールアドレス：hmegu3@shinshu-u.ac.jp
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	eALPSに授業資料を掲載する。
【参考書】	適宜、紹介します。